

# こころの病のある人を含む家族とともに歩む

～誰もが自分らしく暮らせる地域づくり～

開催  
日時

令和6年

11月14日(木)

14時～16時

開催場所：キャンパスプラザ京都 第4講義室

講師

田野中 恭子氏

佛教大学 保健医療技術学部看護学科  
公衆衛生看護学准教授



〈プロフィール〉

CAMPs (精神疾患の親をもつ子ども達支援団体) 代表。  
精神に「障害」のある親をもつ子どもの個別相談を京家連(きょうかれん)にて行う他、  
家族セミナーや支援者・教員研修、精神疾患の親をもつ子どもの集い等に携わる。

対象者

- 下京区内に在住または通勤、通学されている方
  - 下京区内の精神科または福祉サービス事業所、相談支援機関を利用されている方と、その家族
- ※申込定員に満たない場合、上記の対象以外の方もご参加いただけます。詳細は申込フォームまたは電話にてご確認ください。

こころの病を抱えながら生活している方は多くおられます。しかし、周囲に対して「自分はこころの病を抱えている」、「家族がこころの病を抱えている」とはまだまだ言いにくいのではないのでしょうか？  
また、「もしかして、こころの病を抱えているのでは？」と気付いても、どのように接するとよいのか悩んでしまい、ひと声が出ない方もいるのではないのでしょうか？  
誰もが、当たり前自分らしく暮らせる・受け入れられる地域や社会を作るにはどうしたらいいかを、精神障害者の家族セミナーや、精神疾患の親を持つ子どもの集いなどに携わっておられる、佛教大学の田野中先生と一緒に考えてみませんか？

定員

60名

※先着順

申込み期間

令和6年

10/22(火)

～11/12(火)

申込み先



申込フォーム

または 電話

TEL:075-371-7217

下京こころのふれあいネットワーク事務局  
(下京区役所障害保健福祉課内)



下京こころのふれあいネットワークとは？

精神の病気や障害についての理解を深め、こころの健康への市民の関心を高めるとともに、地域で生活する障害のある市民への支援活動を行うための地域組織(ネットワーク)です。「こころのふれあいネットワーク」は、「はぐくみ支え合うまち・京都ほほえみプラン」(京都市障害者施策推進計画)に基づき、障害のある人が安心して生活できる社会環境の整備を目指し、各行政区で設置運営されています。

《主催》下京こころのふれあいネットワーク  
(事務局：下京区役所障害保健福祉課／下京区社会福祉協議会)